

(様式2(1))

事業所名 そんぽの家GH宝塚山本

目標達成計画

作成日：平成 30年 10月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスとしてのグループホームの意義をふまえた事業所理念、または、事業所の目標をつくり、職員全員で共有し実践につなげる取り組みが望まれる。	事業所独自の理念や目標を作成する。	職員とともに、目標を考え地域への貢献と共に職員のスキルアップも目指していく。	6ヶ月
2	2	利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、今後も、地域交流・地域貢献への取り組みを促進されることが望まれる。	自治会との繋がりに向けた取り組みを行い、地域に根付く施設となるようにする。	運営推進会で民生委員の方を通じ、地域行事への参加を行っていく。	12ヶ月
3	4	会議の内容を職員にも周知すると共に、議事録を玄関に設置し地域などに公表することが望まれる。	運営推進会議の議事録を玄関に設置し、公表する。	運営推進会議の議事録を玄関に設置し、外部の方や職員が閲覧できるようにする。	6ヶ月
4	8	一定レベルの知識が得られるよう権利擁護に関する制度について学ぶ機会を設けることが望まれる。また、パンフレットを設置する等、家族や職員への情報提供も望まれる。	権利擁護の制度に対しての職員全員の周知と、制度にちなんだパンフレットを用意する。	権利擁護に対しての知識の周知をカンファレンスで行い、制度にちなんだパンフレットを入居者様、ご家族、職員がいつでも見て頂けるような場所に配置します。	12ヶ月
5	26	かかりつけ医など関係者から事前に把握した意見も、サービス担当者会議の議事録に一元的に記録してはどうか。	ケアプラン更新の際は、かかりつけ医に往診時に事前に意見を頂き、記録に残すようにする。	ケアプラン更新の際は、かかりつけ医に往診時に事前に意見を頂き、サービス担当者会議の議事録に記録するようにする。	12ヶ月
6	49	今後も、事業所としても、利用者の希望に沿って日常的に地域に出かけたり、季節の外出を楽しむ外出支援に取り組まれることを期待する。	利用者の希望を聞き取り、希望に沿った外出や季節に合わせた外出支援を実施していく。	利用者の希望を聞き取り、希望に沿って外出を支援する。また、季節に合わせた外出企画を立案し、支援を行っていく。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。